

# 第4回 長野市立地適正化計画改定 検討部会

## (1) 誘導区域の見直し案について

令和3年8月19日(木)  
都市整備部 都市政策課

### 1. 災害リスクを踏まえた居住誘導区域見直しの方向性(案)(前回資料より)

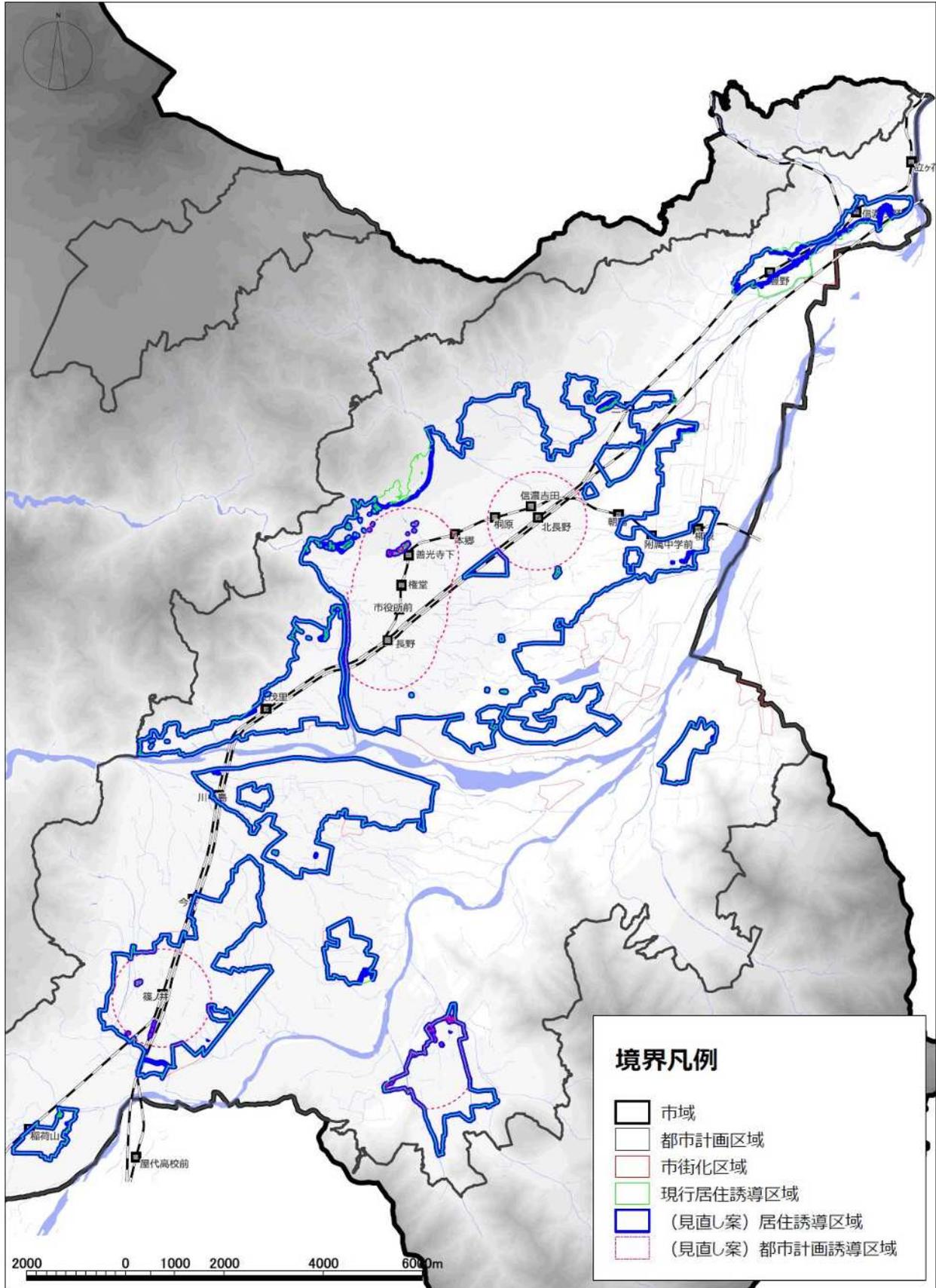
各種災害リスクの把握および市街地現況を踏まえた、居住誘導区域の見直しの方向性(案)を下記に示す。

○：居住誘導区域に含める

ハザード種別			運用指針	対応状況 (避難体制等)	発生頻度と 被害規模	長野市 居住誘導区域 見直し方針	備考
土砂災害	土砂災害警戒区域(イエローゾーン) (土砂災害防止法)		災害リスク、警戒避難体制の整備、防災施設の整備状況から判断するべき	<ul style="list-style-type: none"> <li>警戒避難体制が整備されている</li> <li>土砂災害ハザードマップが全戸配布されている</li> <li>自主防災組織が100%</li> </ul>	頻度：低 被害：中(範囲は限定的で、家屋への被害は小さいと想定される)	○	避難体制が確保されている、又は確保する
	土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン) (土砂災害防止法)		原則として含まない		頻度：低 被害：大(範囲は限定的だが、家屋への被害は大きい)	除外済	
	地すべり防止区域 (地すべり等防止法)		原則として含まない	<ul style="list-style-type: none"> <li>何らかの対策がされている</li> <li>地すべり施設は5年ごとに点検される</li> <li>地元巡視員による目視調査が毎月実施される</li> </ul>	頻度：低 被害：大(範囲は限定的だが、家屋への被害は大きい)	除外する	運用指針で含まないと記されているので、除外する理由が明確である
	急傾斜地崩壊危険区域 (急傾斜地法)		原則として含まない	何らかの対策がされている	頻度：低 被害：大(範囲は限定的だが、家屋への被害は大きい)	除外する	
洪水	洪水浸水想定区域 (水防法)	計画規模降雨(L1)	想定浸水深0.5m未満	災害リスク、警戒避難体制の整備、防災施設の整備状況から判断するべき	頻度：高(100年に一回) 被害：大(広範囲)	○	生命の確保を最優先とし、避難体制を確保する
			想定浸水深0.5m以上3m未満			○	
			想定浸水深3m以上			除外を検討	
	想定最大規模降雨(L2)	想定浸水深0.5m未満	○				
		想定浸水深0.5m以上3m未満	○				
	想定浸水深3m以上	○					
家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸浸食・氾濫流)	想定最大規模降雨(L2)		○				

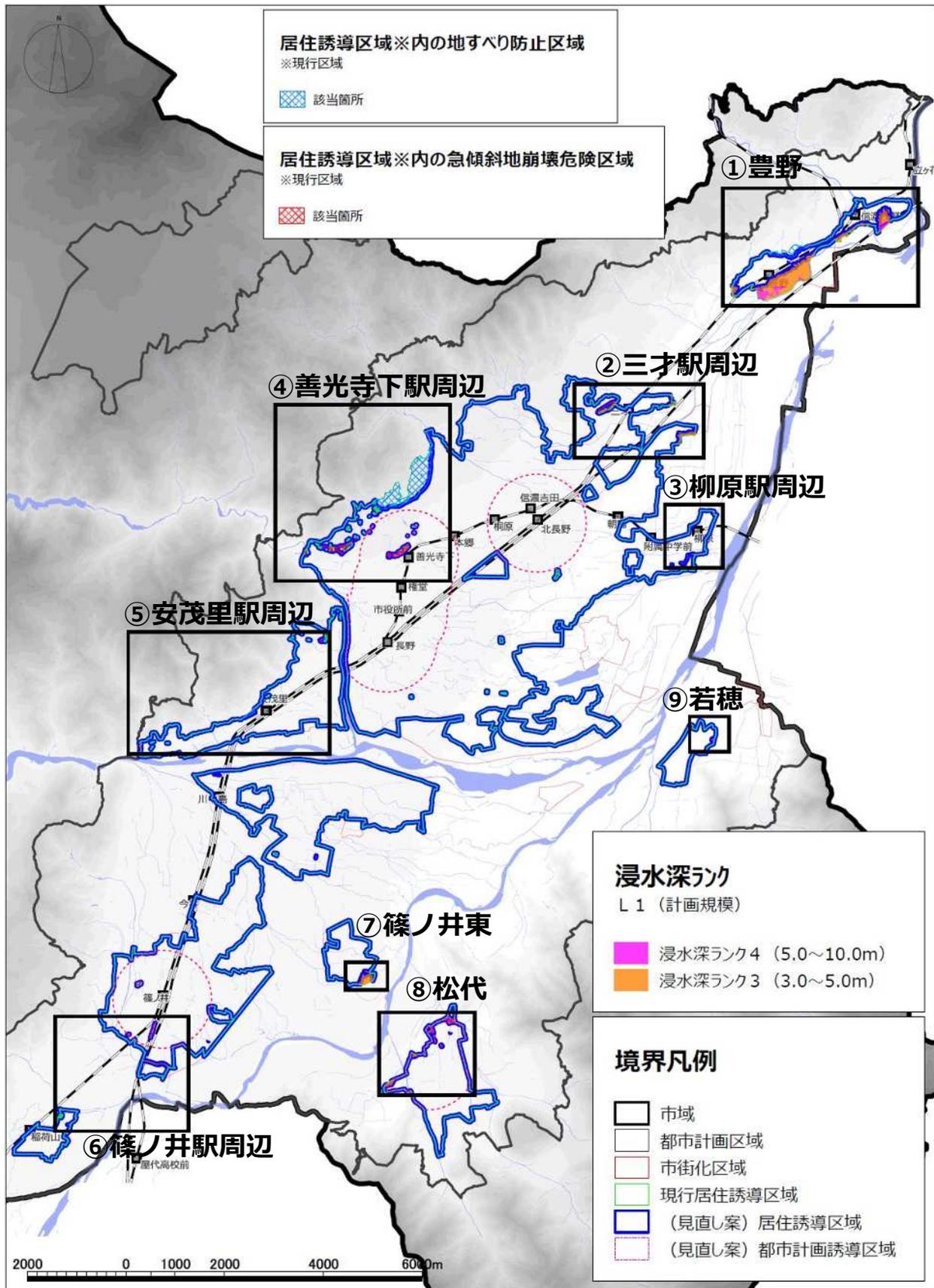
## 2. 災害リスクを踏まえた居住誘導区域見直し（案）

各種災害リスクの把握および市街地現況を踏まえた、居住誘導区域の見直しの方向性（案）を反映した場合の誘導区域案を以下に示す。

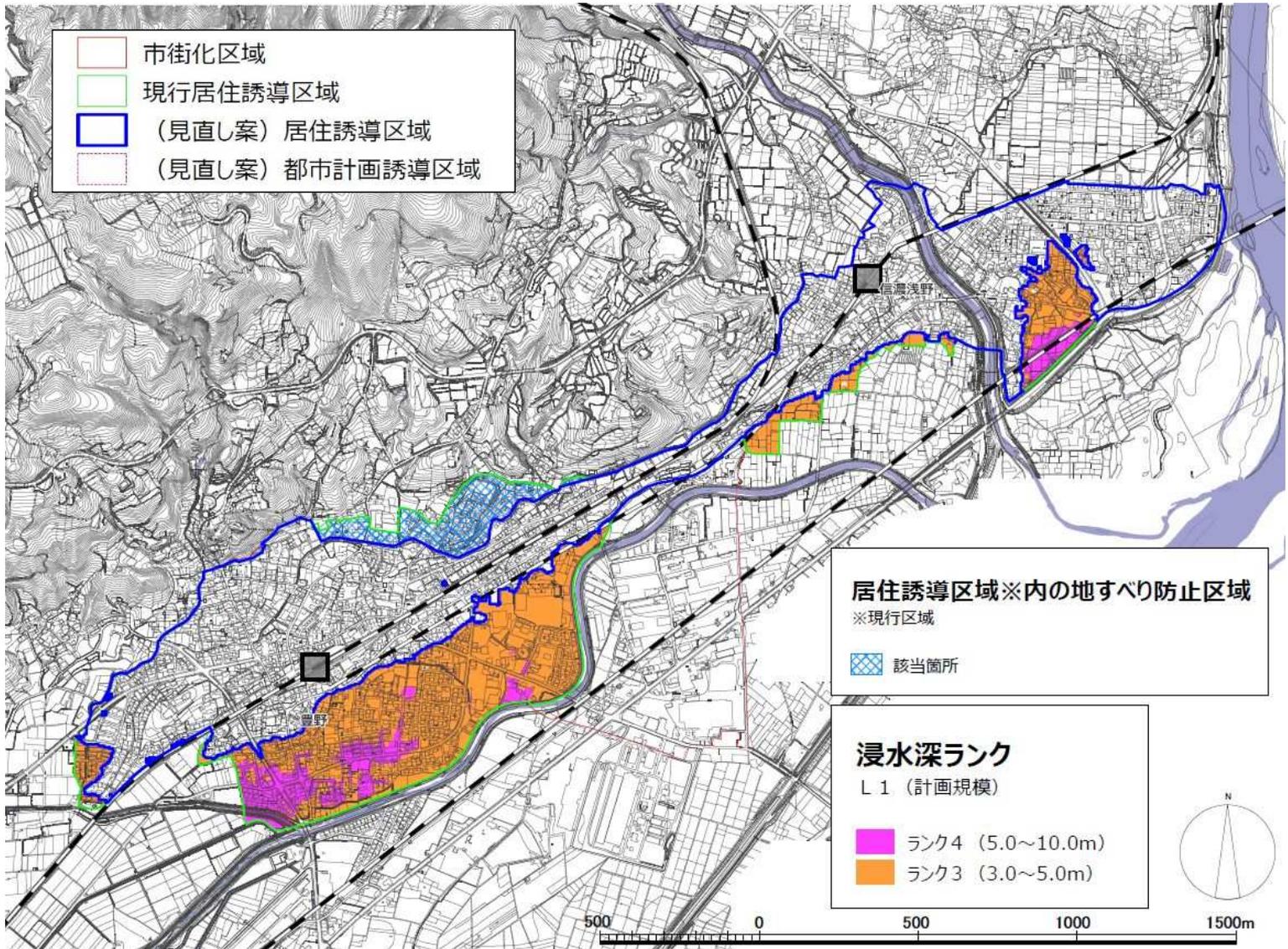


### 3. 現行の居住誘導区域から除外対象となるエリアの詳細

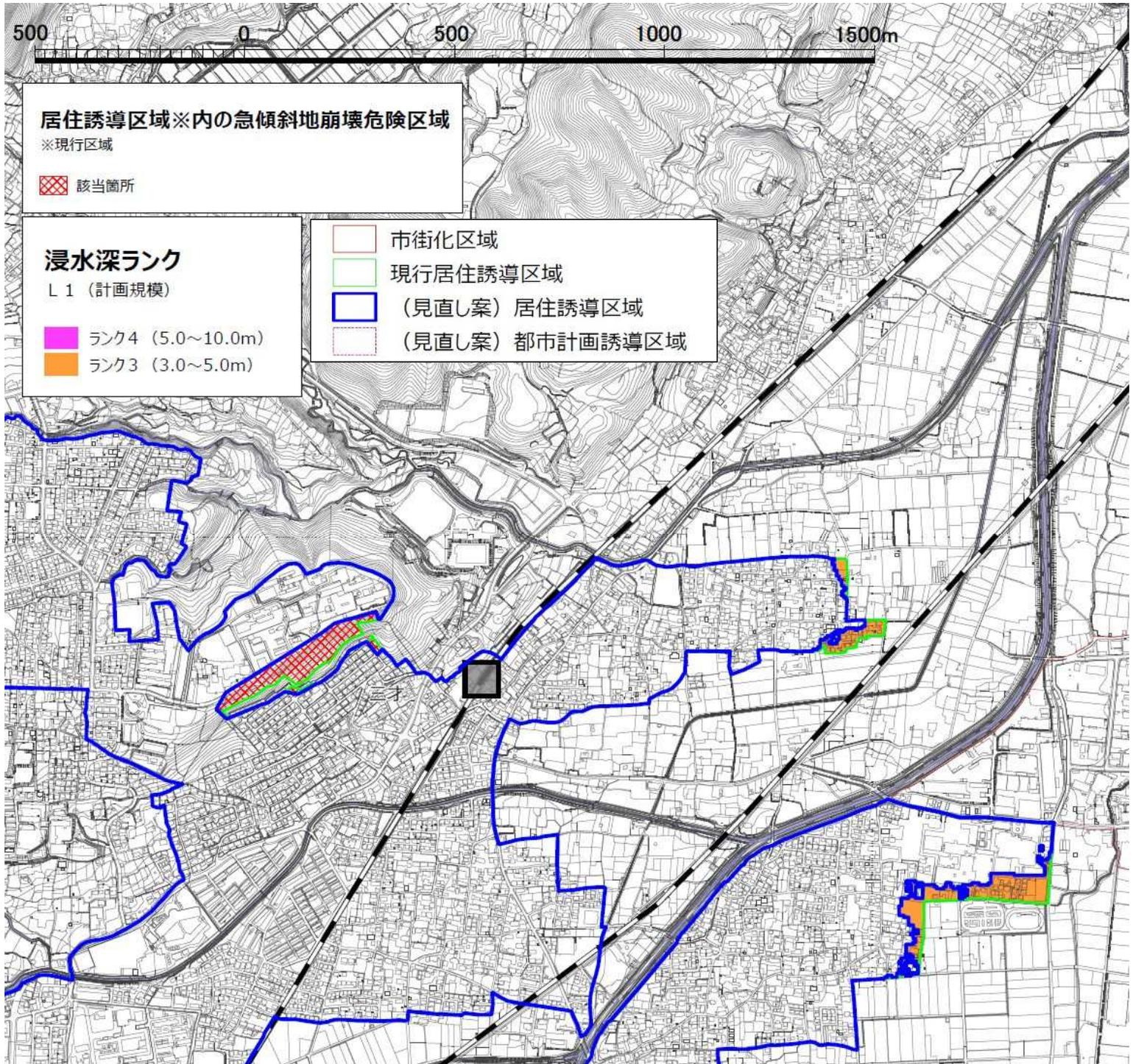
現行の居住誘導区域から、見直し後に境界等の変更がある箇所は下記の通りである。次頁以降に、各エリアの拡大詳細図面を記載する。



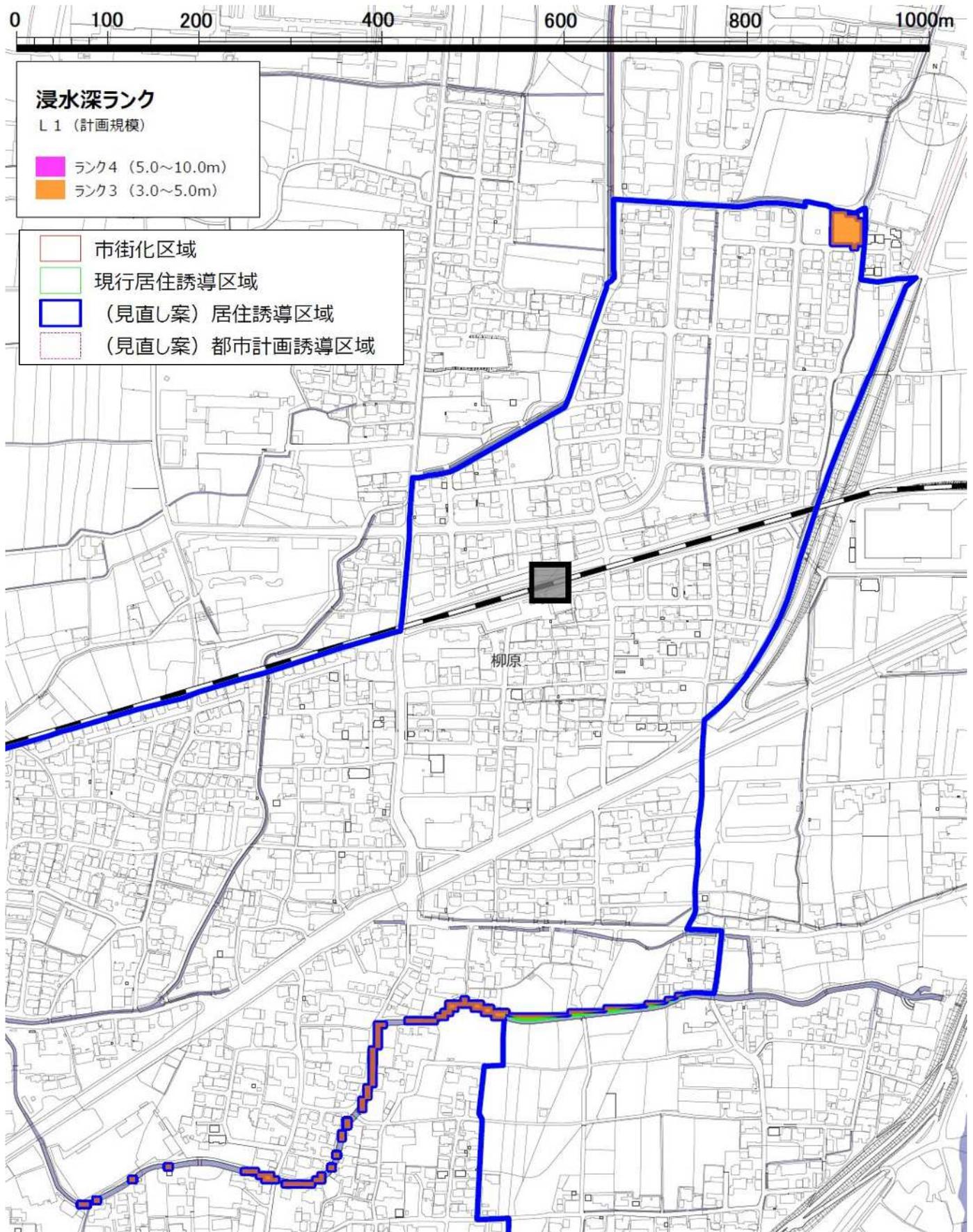
### 3. 現行の居住誘導区域から除外対象となるエリアの詳細①豊野



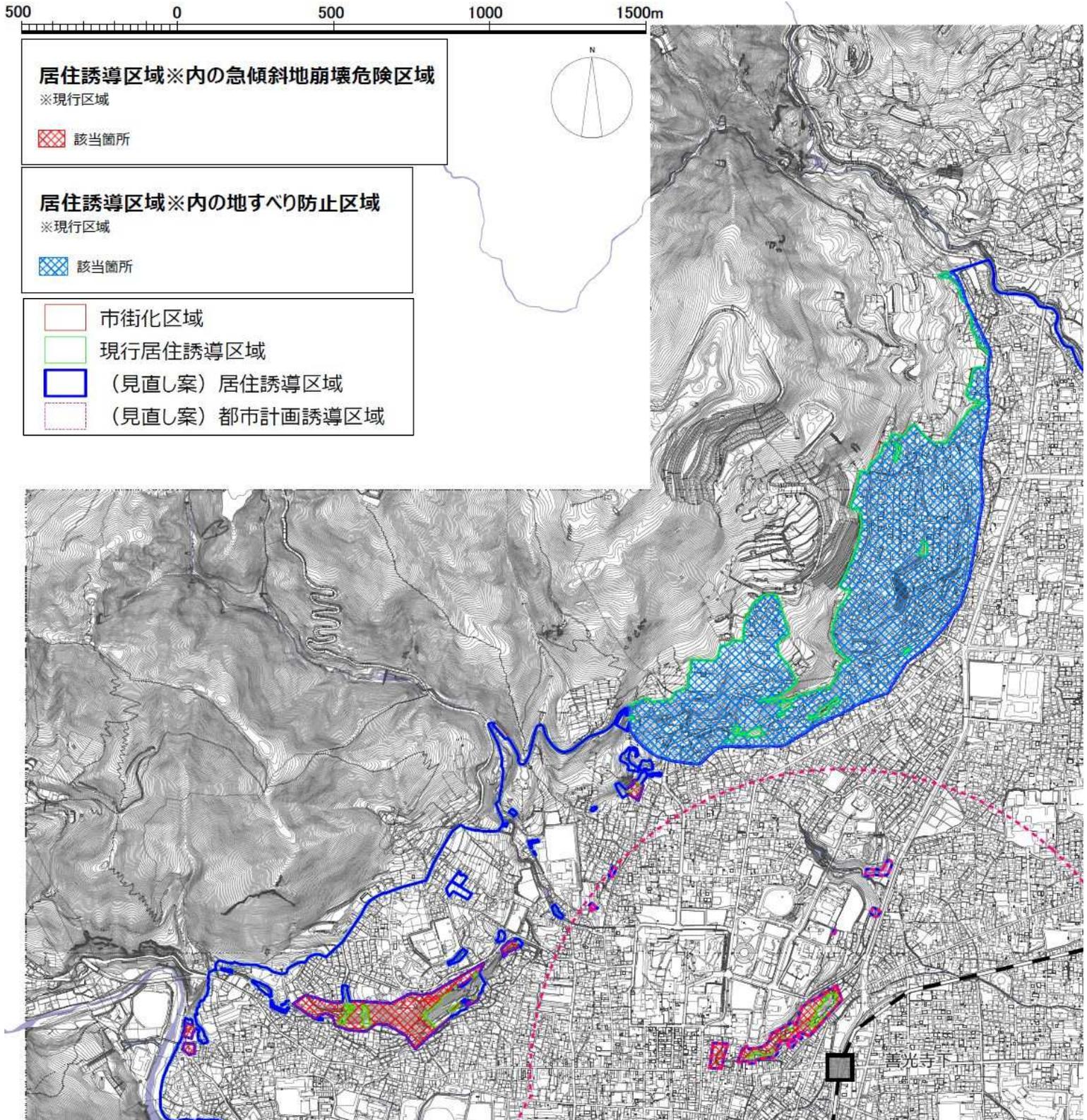
### 3. 現行の居住誘導区域から除外対象となるエリアの詳細②三才駅周辺



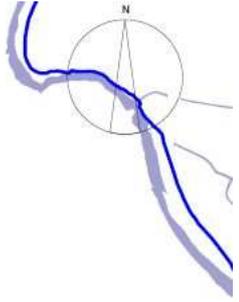
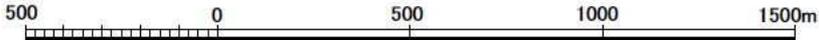
### 3. 現行の居住誘導区域から除外対象となるエリアの詳細③柳原駅周辺



### 3. 現行の居住誘導区域から除外対象となるエリアの詳細④善光寺下駅周辺



### 3. 現行の居住誘導区域から除外対象となるエリアの詳細⑤安茂里駅周辺



#### 居住誘導区域※内の急傾斜地崩壊危険区域

※現行区域

 該当箇所

 市街化区域

 現行居住誘導区域

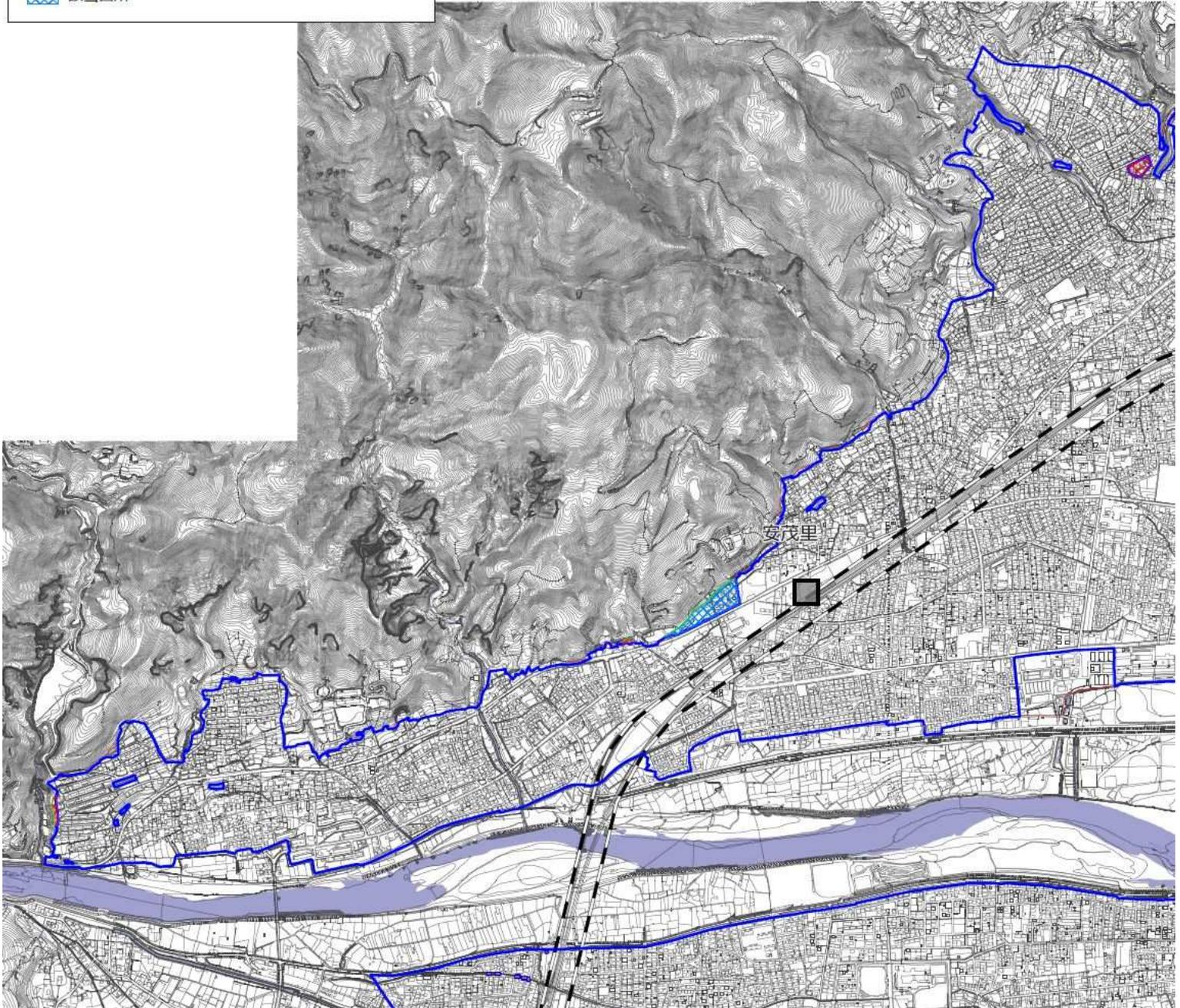
 (見直し案) 居住誘導区域

 (見直し案) 都市計画誘導区域

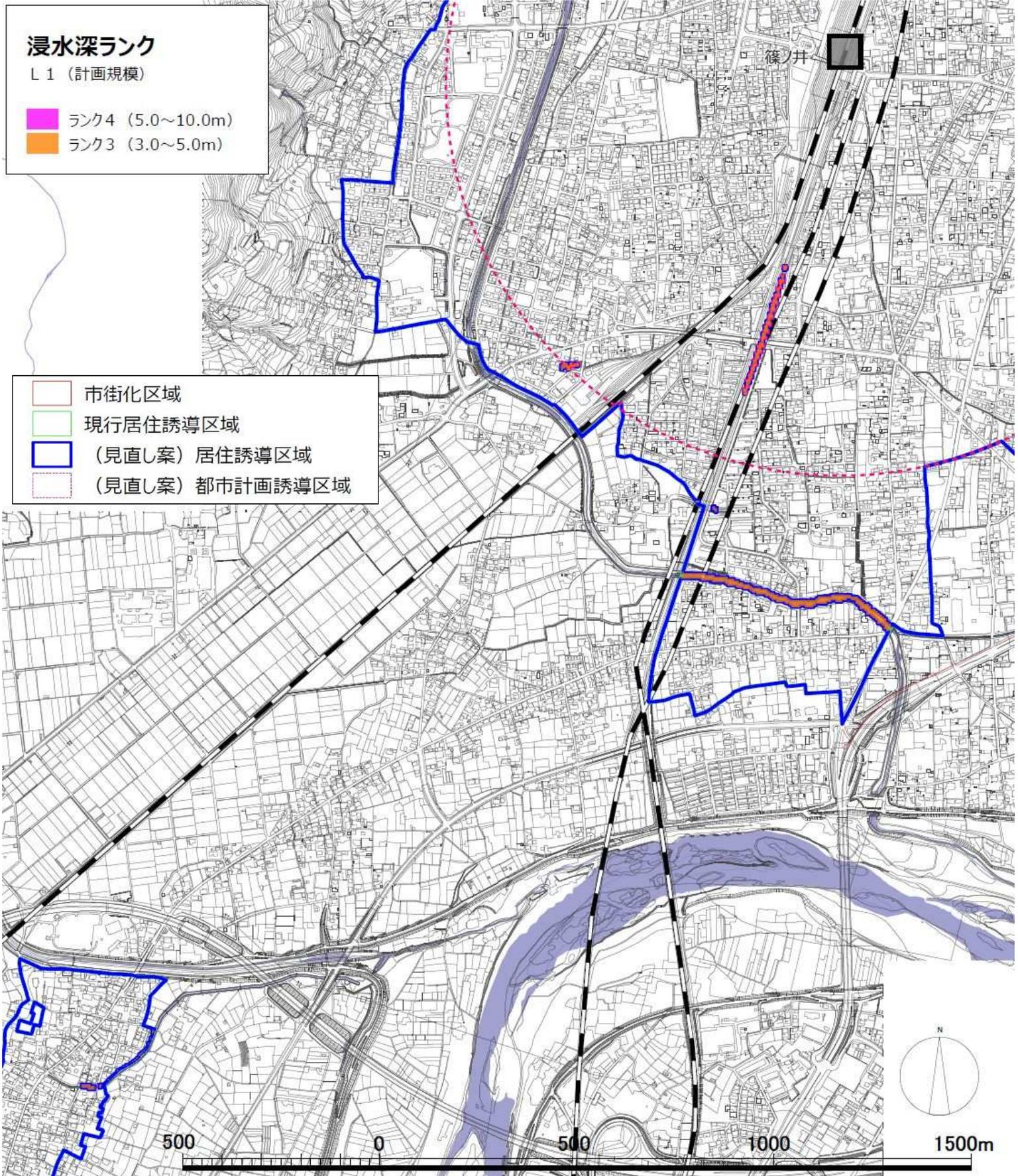
#### 居住誘導区域※内の地すべり防止区域

※現行区域

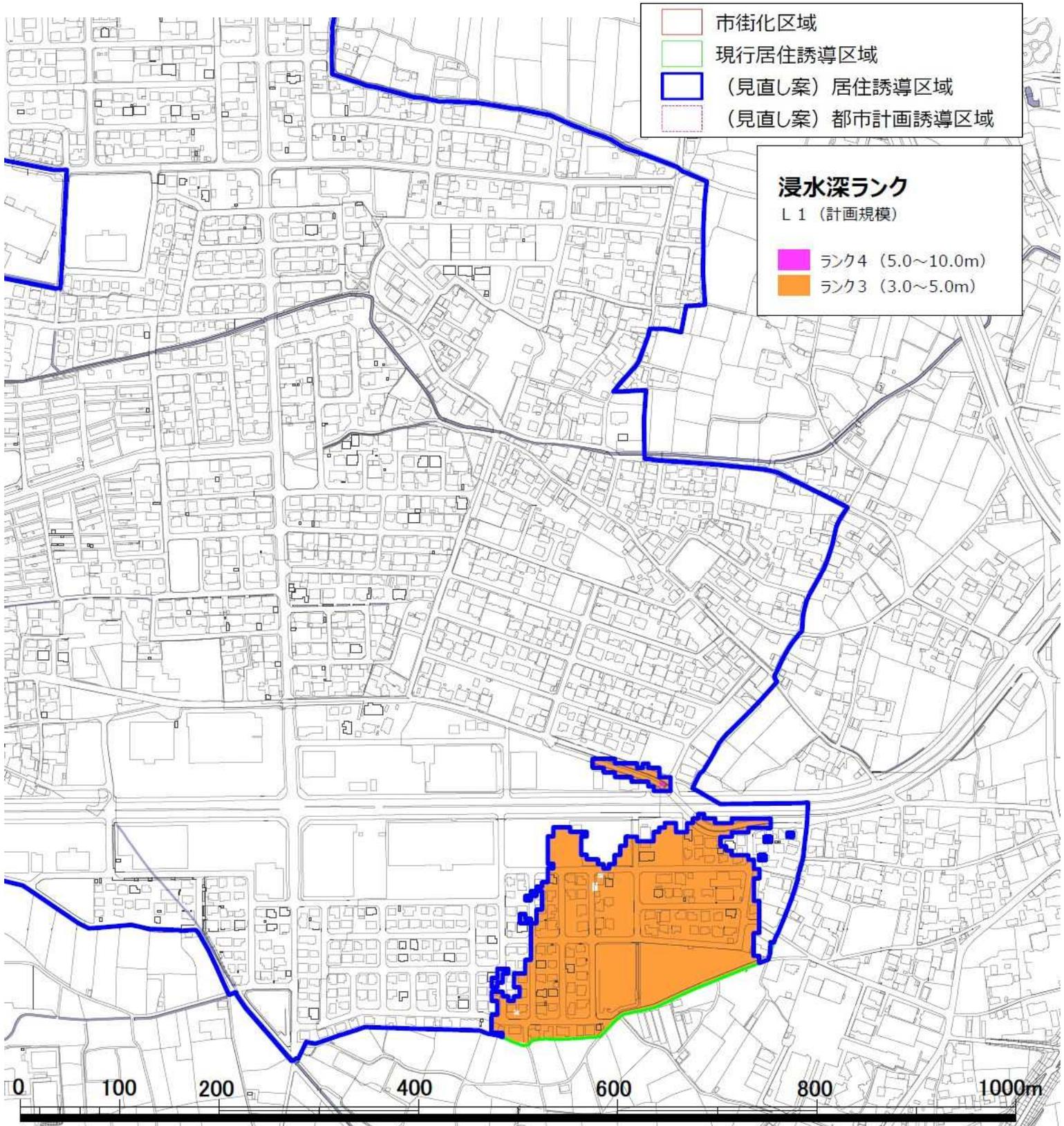
 該当箇所



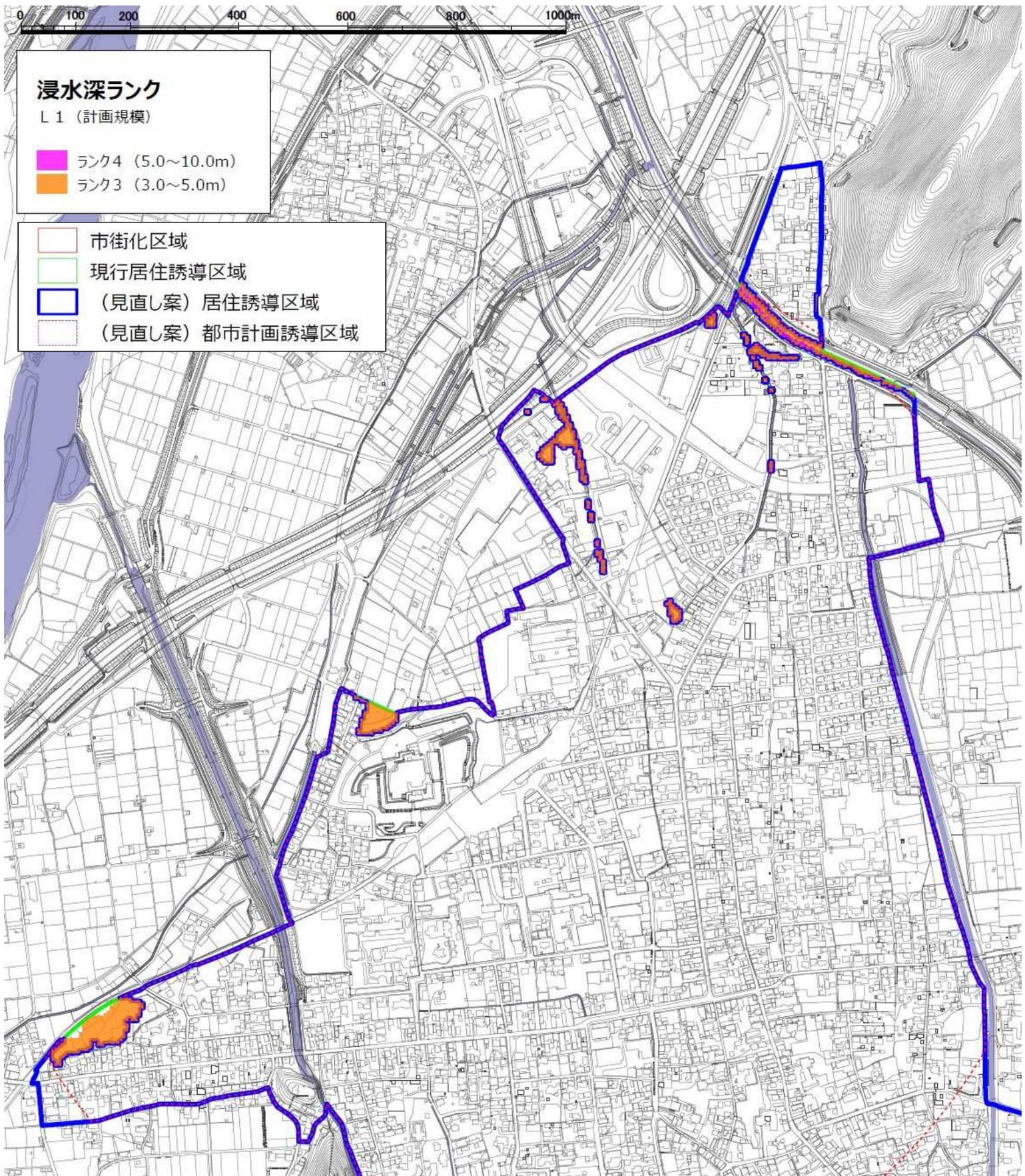
### 3. 現行の居住誘導区域から除外対象となるエリアの詳細⑥篠ノ井駅周辺



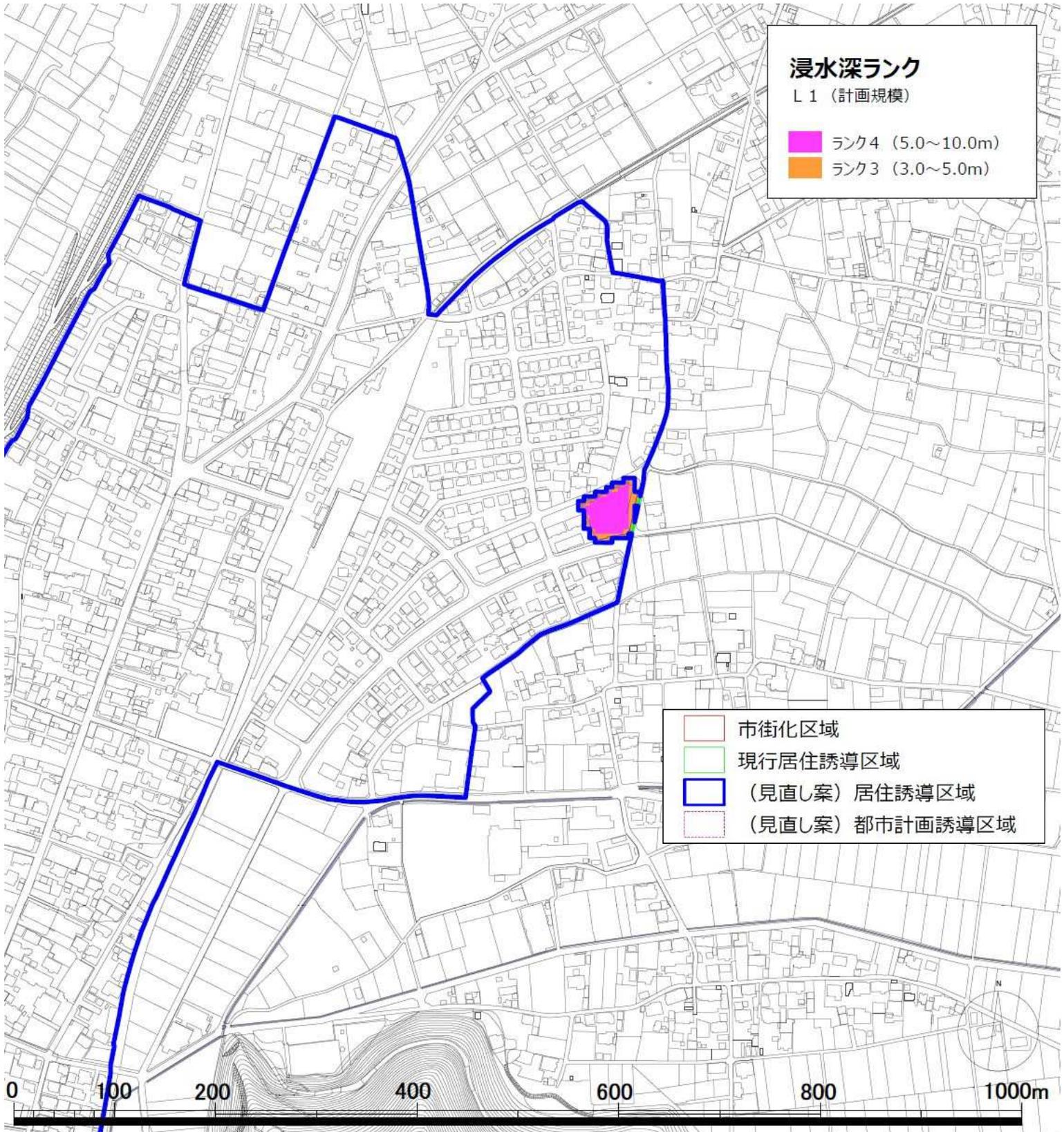
### 3. 現行の居住誘導区域から除外対象となるエリアの詳細⑦篠ノ井東



### 3. 現行の居住誘導区域から除外対象となるエリアの詳細③松代

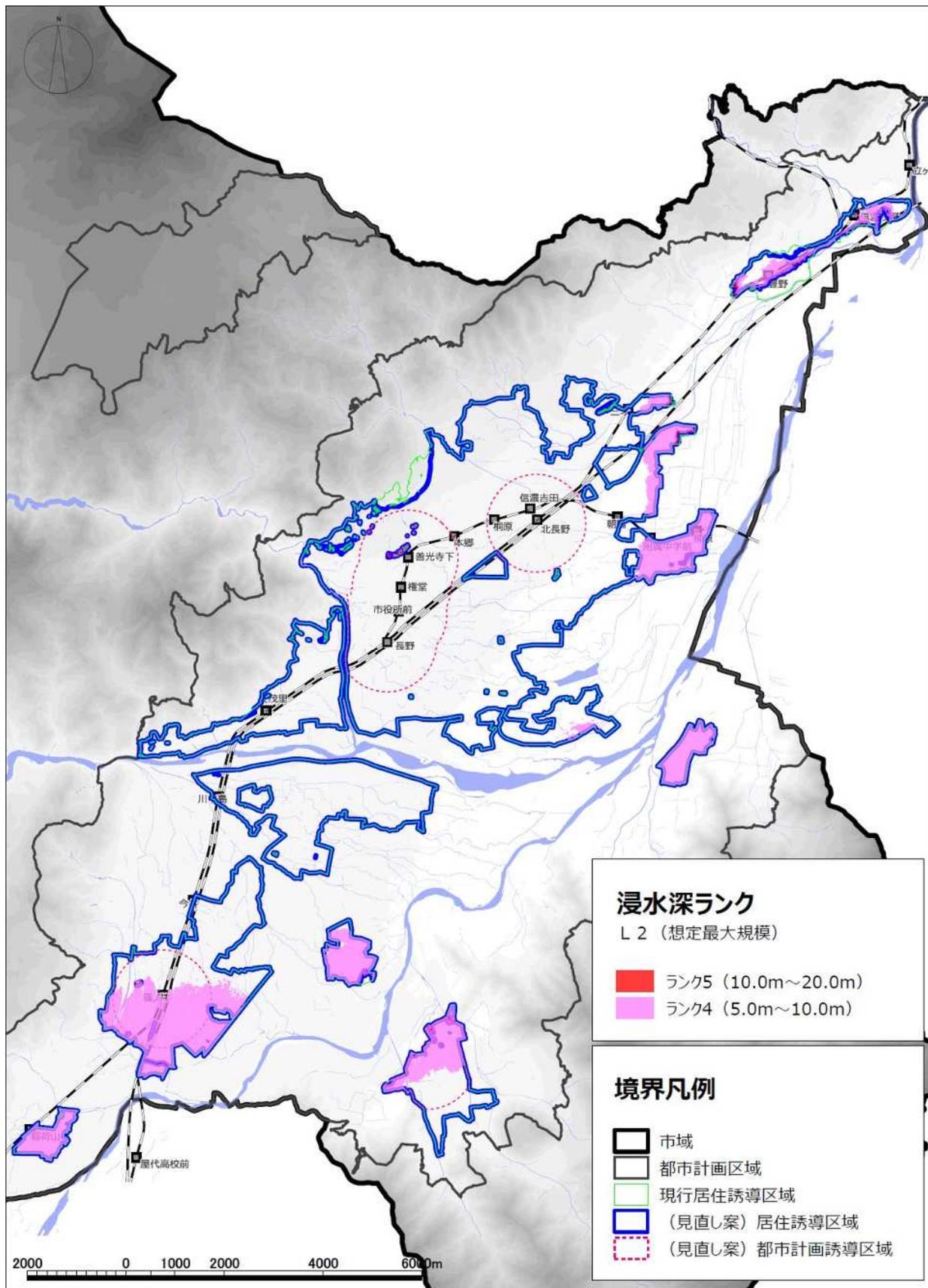


### 3. 現行の居住誘導区域から除外対象となるエリアの詳細◎若穂



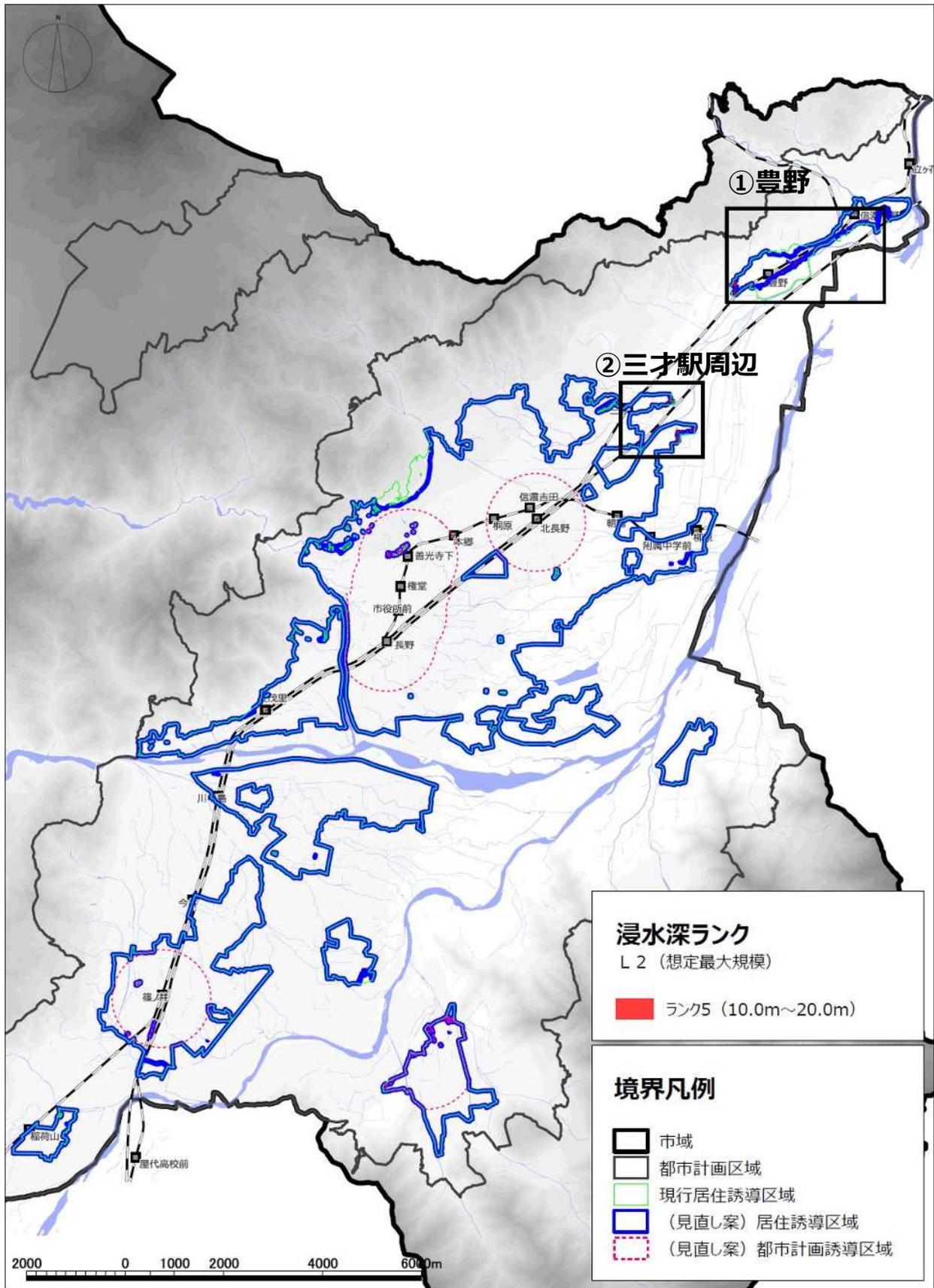
#### 4. 居住誘導区域見直し（案）内における浸水リスクの高いエリアの確認

見直し後の居住誘導区域（案）内において、L2（想定最大規模）降雨時に浸水深ランクの高いエリアを下記に示す。

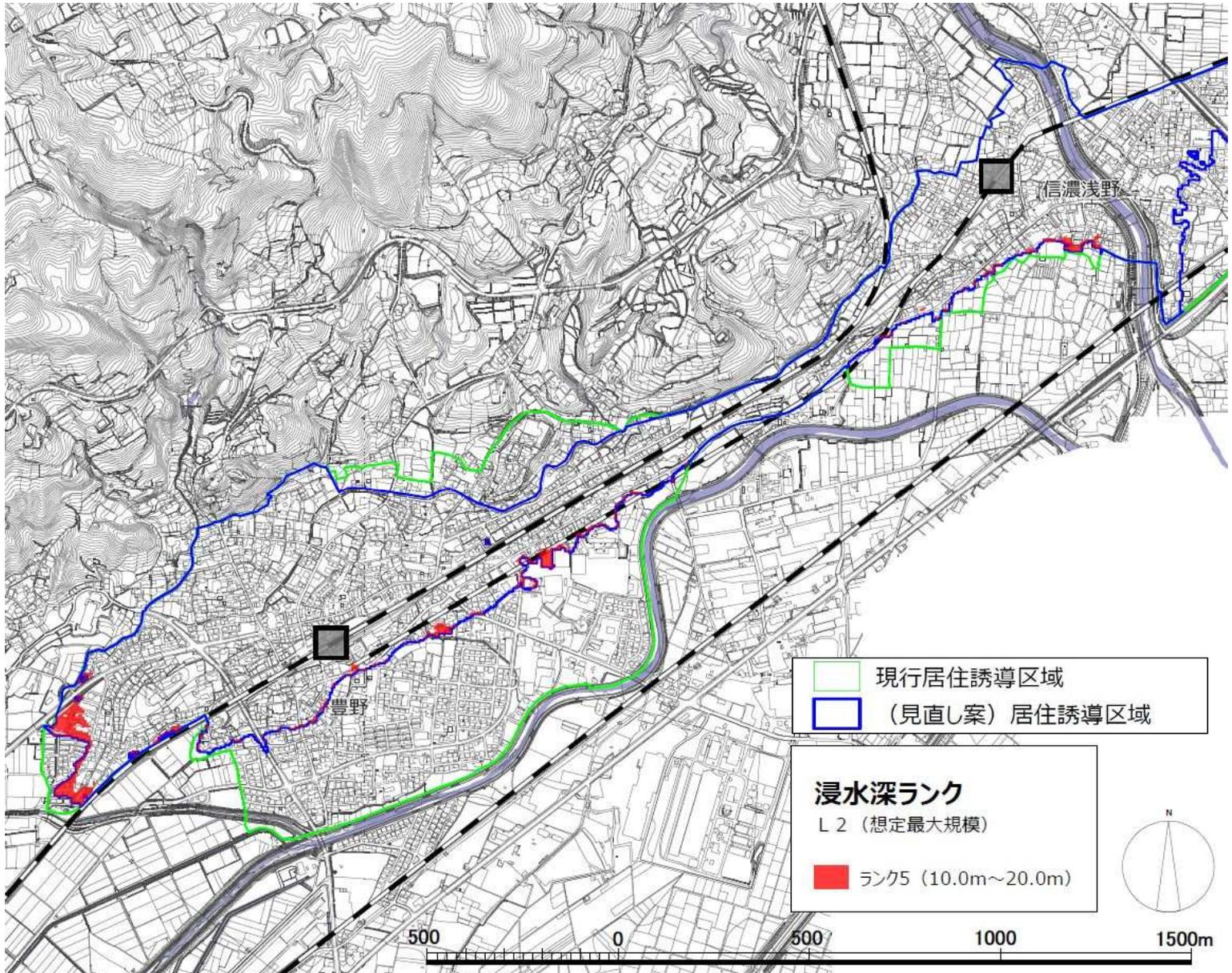


#### 4. 居住誘導区域見直し（案）内における浸水リスクの高いエリアの確認

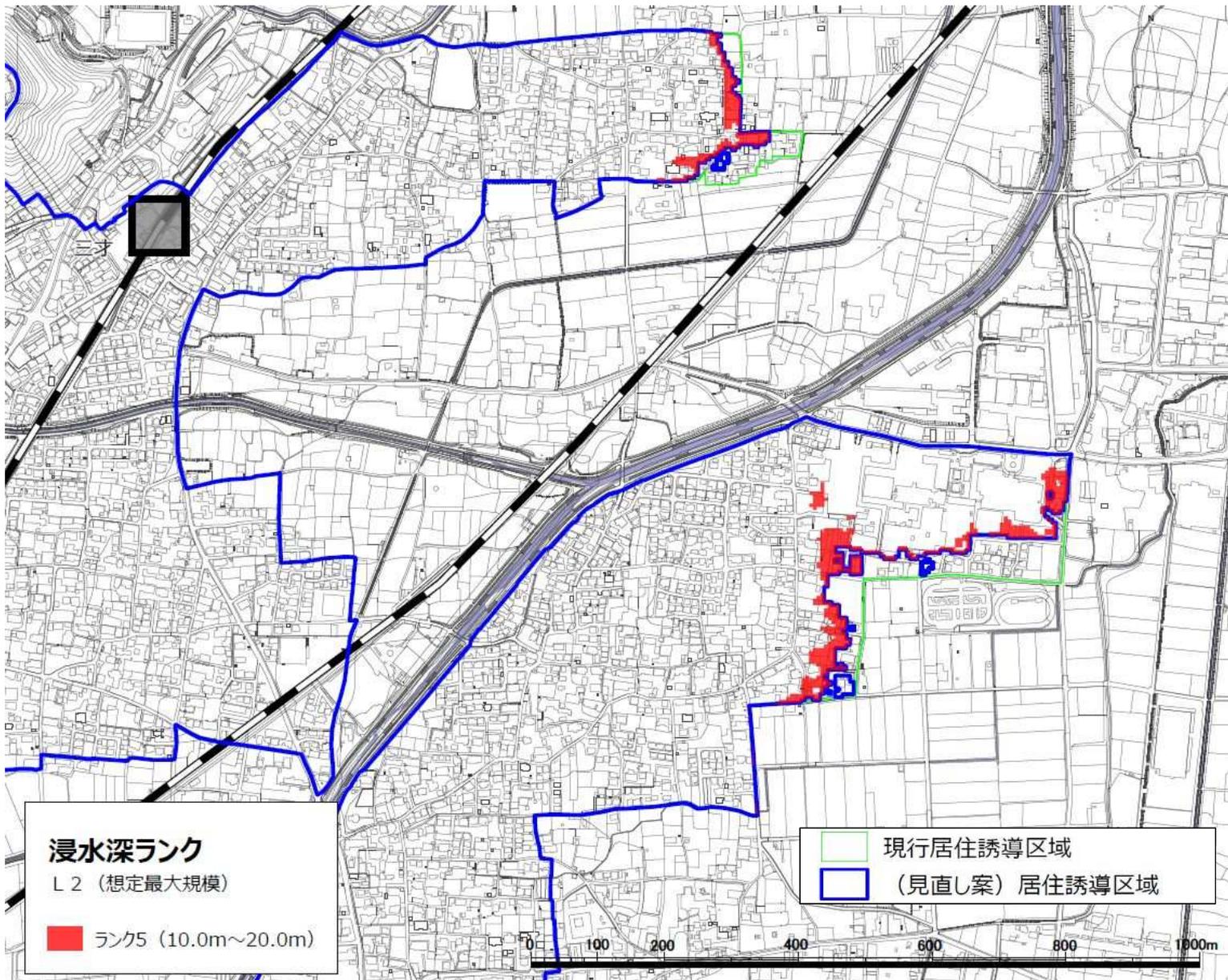
次頁以降に、L 2（想定最大規模）降雨時に浸水深10m～20mの被害が想定されるエリアの拡大詳細図面を記載する。



#### 4. 居住誘導区域見直し（案）内における浸水リスクの高いエリアの確認①豊野



#### 4. 居住誘導区域見直し（案）内における浸水リスクの高いエリアの確認②三才駅周辺



#### 4. 居住誘導区域見直し（案）内における浸水リスクの高いエリアの確認

見直し後の居住誘導区域（案）内において、L2（想定最大規模）降雨時に氾濫流による建物倒壊等指定エリアを下記に示す。

